

四之宮12 公民館だより

平塚市四之宮3-20-26

電話 55-0655

FAX 54-8255

ホームページは

地図は
こちら→



平塚市立四之宮公民館

と検索

地域の情報は

四之宮ふれあい便り

と検索

新・四之宮公民館 特集号

※詳細は次ページ

令和7年1月、四之宮公民館が新しい場所へ移転します。
新しい公民館で心機一転！ 職員一同、皆様の御来館をお待ちしています。

【東ブロック公民館（大野・八幡・四之宮・中原・松が丘・大原・南原公民館）共催】

女性、小学生以上の参加もできます！

サ学

去年も大好評だったサウナ体験。今回は、オススメのサウナ飯の話もあります。

サウナの効果を学び、正しい入り方を身に付けて、みんなで心身ともに

ととのいましょう。初心者の方でもお気軽にご参加ください。

1月19日(日) ① 女性 10:50~13:20

② 男性 13:00~15:30

【場 所】 崇善公民館（見附町1-8）・3S HOTEL HIRATSUKA（明石町24-9）

【講 師】 熱波マイスター ミスター3S 氏 【持ち物】 飲み物・筆記用具

【対 象】 四之宮地区にお住いの小学生以上の方 ※小学生は保護者同伴

【定 員】 各回10名（抽選） 【参加費】 無料

【申 込】 1月5日（日）までに右記申込フォームにてお申込みください。（申込フォーム内の記載事項を必ずご確認ください。）

【備 考】 当日は崇善公民館集合になります。公共交通機関をご利用ください。 【問合先】 八幡公民館（☎23-5528）



シニア学級

フレイルチェック測定会

いつまでも健康でいるために！楽しくフレイル予防を学ぶ講座です

■日 時 令和7年1月28日（火曜日）14:00~16:00

■場 所 公民館 集会室

■対 象 四之宮地区在住の概ね65歳以上の方 25人（先着順） ■参加費 無料

■申込み 1月17日（金）までに四之宮公民館へお電話にてお申込み下さい。

電話55-0655（直通）

■問合せ 平塚市保険年金課資格給付担当 電話：72-7266（直通）

7月に受講した人は、
体の変化が
確認できます！
初めての人も大歓迎！

♪ 子育てるんるん ♪

日 時：12月17日（火） 10:30~11:30

内 容：クリスマス会 場 所：四之宮ふれあいセンター

あいあいリズムさんのコンサートと、サンタさんも来てくれますよ！お楽しみに♪ 日にちと場所が違いますので、気を付けて来てくださいね～♪

※1月は、1/20（月） 内容：鬼のお面製作＆保育所の先生と遊ぼう です

*新しい公民館でお待ちしていま～す(´▽`)v



四之宮地区社会福祉協議会

12月9日（月）13:00

公民館 集会室

内 容：生活トラブル予防講習

※1月は、1/20（月）

相模人形芝居公演

ふれあい
サロン

四之宮福祉村サロンのご案内、12月・1月

福祉村サロンの予定表です。尚、12/14～1/14まで公民館使用停止の為、福祉村も休村いたします。

開村日：毎週 月・火・水・土曜日(祝日は休村) 時間：10～12時、13～15時

場所：四之宮公民館 いこい室または集会室 TEL：55-0750



サロン名	12 月	1 月	曜日・時間
手 芸	2・9	20・27	(月) AM
吹 矢	2・9	27	(月) AM 9:30～
お茶席をたしなむ会	2	休み	(月) PM
園芸クラブ(真土小裏)	10・24	28	(火) AM
スカットボール	休み	21	(火) AM
歌声サロン(三味線)	休み	21	(火) PM
臨床美術	4	22	(水) AM
囲碁ボール	11	15・29	(水) AM 9:30～
ゴム体操・コグニサイズ	4・11	29	(水) PM
小中学生への学習支援	7	18・25	(土) AM

四之宮まめ知識「四之宮 あれそればなし その25」 記事提供：四之宮郷土史同好会

能登大地震と ふれあい広場

―震災時に備えて―

1. はじめに

能登の大地震で明けた令和6年は、記録すくめの長く暑い夏を経て、その一年を終えようとしています。今年の2・3月号でご紹介しましたふれあい広場の地震時の安全確保について、公社にお聞きしましたので、その要点をご紹介します。

小学生や子育て世代のご家族の皆さんにも読んでいただける様に分かり易く説明します。

2. 終戦後の経過

広場が出来るまでの概略経過を年譜にまとめました。大野町四之宮の住民にとって突然？平塚市との合併、次に下水処理場と言った未知の公共施設の建設計画、さらに供用開始後には思いもよらぬ「蚊の大発生」や悪臭問題などの課題が発生し、不安な日々が続いていったと思われま

れます。

それでも住民の皆さんの粘り強い改善交渉の結果、防臭上屋の建設と上部の利用(ふれあい公園の造成)という形で、見事な解決を得る事が出来ました。

3. 処理施設の現状と地震対策

現在、四之宮水再生センターは、相模川右岸の9市3町約180万人分下水を受け入れ、きれいに処理した後に相模川に放流しており、神奈川県民の安全

で衛生的な生活を支えるなくてはならない基幹公共施設となっています。

ふれあい広場の下部は大半が下水処理の水槽になっているため、もしも、大きな地震などで広場を支えるコンクリート床板が壊れると、広場の利用者たちは下の水槽に落ちる危険性もあります。地震の時の広場の安全性について、公社の広報官にお聞きしましたのでご紹介します。



下水道公社の説明

・施設の耐震設計に関しては、最新の耐震対策指針や建築基準法に沿って設計しています。

・平成2年に着工の上屋施設については、最新の耐震設計指針の中でもより厳しいレベルの地震動(震度7相当?)に耐える様に設計していますので、広場の床板が壊れて利用者が下(の水槽)に転落する事は想定しておりません。

・とはいえ、地震発生時には職員が広場利用者の安全誘導

を行ったため地震時行動マニュアルを用意していますので利用者は職員の指示に従って下さいとの事でした。

4. 今後の課題

能登地震の際には、海岸線沿いに逆断層による約4mの隆起が起こっていました。

関東大震災の際にも大磯や平塚の一部で0.5～1mほどの隆起が起こっていた事が記録に残っています。断層上の建造物はどれほど強固に設計されていても、みな破壊されてしまいます。

コンクリート構造物は年月の経過と共に強度が低下します。建設後30年余を経たふれあい広場もまた建設当初に比べ強度が低下しているものと思われます。地震に備える場合には、設計時の耐震強度が十分だから絶対安全と言えるものではなく、いち早く避難する事が最善の方法とされます。広場内での避難場所や避難経路の分かり易い表示や避難開始を告げる自動場内アナウンスの導入など早急に整備していただく事が最も有効と思われます。

四之宮郷土史同好会

ホームページ

一歩一歩

で。

